

奈良公園は、東大寺、春日大社、興福寺の境内が含まれる世界有数の立派な公園です。明治初め

の廃仏毀釈で興福寺の境内地が大きく削られたことが、国が関与する契機となったと思われます。

小学生の頃は、おばあさんや家族の人たちと毎月奈良公園へ出向き、二月堂と南円堂にお参りをし、途中お八つを頂いて帰るのが楽しみでした。当時と変わらない鹿さんたちの姿を見ると、昨日のここのように思い出されます。同じ経験をされた奈良県民の方は多いものと思います。

自動車時代になって、奈良公園にも多くのバス、マイカーが訪れるようになりました。奈良公園の風情を残し、滞在中の快適さを作っていくのには、強く熱い思いと、持続力のある努力が必要です。国名勝指定100年を迎える奈良公園を、一段と光り輝く、奈良県民の誇れる公園にしていきたいと、有識者の知恵をお借りし、工夫をしながら努力したいと思っています。

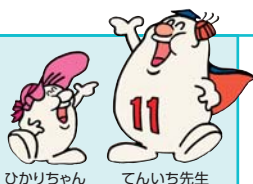


奈良県知事

荒井 正吾

毎月11日は人権を確かめあう日

人権コーナー



ひかりちゃん てんいち先生

自分の中の「アンコンシャス・バイアス」に気づこう

趣味が縁で親しくなった友人と初めて食事に行った時のこと。席に着き、私が友人の前に箸を置くと、友人は「ありがとう。」と言ってその箸を左右反対に置き直しました。私は当然のように持ち手が右側になるように箸を置いたのですが、その友人は左利きだったので。私が謝ると、友人は笑って「よくあること。右利きが“普通”の世の中だからね。」と言いました。

このような無意識の思い込みや偏見のことを「アンコンシャス・バイアス」と言います。アンコンシャス・バイアスは誰にでもあるもので、無意識であるがゆえ、完全になくすことはできません。大切なのは、まず、自分の中のアンコンシャス・バイアスに気づくことです。

そうすることで、ものの見方や捉え方が変わり、一人一人の個性や特性を尊重して認め合い、互いに高め合える関係を築くことができます。

日常生活の中で「普通〇〇だよな。」と感じることがあれば、いったん立ち止まって「それは事実かな?」「根拠は?」「他の可能性もあるんじゃないかな?」と自分に問い返してみると、新たな世界が広がるかもしれません。

今月のポスター



奈良市立佐保小学校1年
こじま ゆう
児島 悠さん



桜井市立纏向小学校6年
なかかわ ふみな
中川 史菜さん

※学校名・学年は作品作成時のものです。

アンケート&プレゼント

県公式スマホアプリ「ナラプラス」で「県民だより奈良」を読み、電子書籍版の感想をe古都ならで回答された方の中から抽選で10名にプレゼントが当たる!

8月号のプレゼント

まほろば大仏プリンロール

ほろ苦いカラメルゼリーとふわふわプリンムースをもちもちのスフレ生地で巻きました。

まるで菓子の宝石箱。

【商品のお問い合わせ先】

(株)大仏プリン ☎0742-23-7515

※ご提供いただく個人情報は、プレゼントの発送にのみ使用させていただきます。

※当選者の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。

※商品は(株)大仏プリンから直接クール便(冷凍)で発送します。



アンケート応募方法

締め切りは
8月31日(水)

1 ナラプラスをダウンロード

ダウンロードはこちらから▼



Android版



iOS版



2 ナラプラスで下部メニューボタンのeブックを選択し、電子書籍版「県民だより奈良2022年8月号」を読む

3 e古都なら電子申請サービスにアクセスし、アンケートを回答 →



※パソコンやタブレットでも応募可。詳しくは「e古都なら」で検索。

※「県民だより奈良」への感想やご意見は引き続きハガキでも受け付けています。